

「廃棄物・海域水環境保全に係る調査研究助成事業選考委員会」選考結果報告

大阪湾広域臨海環境整備センター
財団法人 廃棄物研究財団

大阪湾広域臨海環境整備センターが公益事業の一環として実施している大学・研究機関等における調査研究を対象とした助成事業の選考結果を、以下のとおり報告します。

応募状況

平成 21 年 5 月 1 日～6 月 5 日の募集期間において、17 件の応募があった。

選考委員会概要

開催日：平成 20 年 6 月 26 日

委員：廃棄物処理、海域水環境保全の分野の学識経験者 4 名

選考方法：委員及び事務局による採点

選考結果

17 件の応募のうち、選考委員会において下表に示す 10 件の調査研究が今年度の助成対象として選考された。

表 選考結果一覧

研究課題番号	申請者	所 属	課 題 名
210001	仲川 直子	財団法人 ひょうご環境創造協会 兵庫県環境研究センター 主任研究員	大阪湾圏域における内部生産起因の難分解性溶存有機物に関する特性評価
210002	稲積 真哉	京都大学大学院工学研究科 都市社会学専攻 助教	海面処分場における廃棄物埋立護岸の安全性と性能向上に関する調査研究
210003	宮脇 健太郎	明星大学理工学部環境システム学科 准教授	海水中での不燃破砕残渣等の金属類溶出挙動把握および海水中微量金属の分析手法の開発
210004	高岡 昌輝	京都大学大学院工学研究科 都市社会学専攻 准教授	廃棄物焼却炉からの微小粒子状物質の排出実態把握とキャラクターゼーション
210005	福岡 雅子	大阪工業大学工学部環境工学科 准教授	ごみ質調査手法の違いがごみ組成分析データに与える影響についての実験的研究
210006	東條 安匡	北海道大学大学院工学研究科 環境循環システム専攻 准教授	堆肥化・メタン発酵の物質・エネルギー収支に基づくシステム評価
210007	吉田 英樹	室蘭工業大学大学院工学研究科 くらし環境系領域社会基盤ユニット 講師	海面最終処分場の安定化指標の現場調査及び安定化シミュレーションに関する研究
210008	貫上 佳則	大阪市立大学大学院 工学研究科都市系専攻 教授	廃木材由来の炭化物を活用した道路排水中の多環芳香族炭化水素類とニトロアレーンの除去による大阪湾への負荷低減に関する実験的研究
210009	勝見 武	京都大学大学院地球環境学堂 教授	浚渫土等の再資源化における低環境負荷型処理技術の適用性評価
210010	藤長 愛一郎	大阪府立工業高等専門学校 総合工学システム学科 准教授	費用対効果比を考慮した飛散性アスベストの除去・運搬・廃棄・埋め立て処分のリスク低減方策の提案

以 上